

令和3年度 第1回 匠瑤市食育推進協議会 会議録

会議の概要

開催日時	令和3年6月30日（水）14時から15時15分まで	
開催場所	匠瑤市民ふれあいセンター 1階 談話室	
出席者の氏名	委員	角田直彦（匠瑤市校長会） 久保田愛美（匠瑤市PTA連絡協議会 副会長） 大木万智子（匠瑤市農業振興会朝市組合 副組合長） 椎名和子（八日市場ふるさと交流協会 理事） 依知川和子（ちばみどり農業協同組合 営農センターそうさ営農振興） 木内三男（海匠農業事務所 企画振興課長） 小川豊（健康管理課長） 矢澤敏和（学校教育課長） 武田英樹（産業振興課長）
	代理人	
	事務局	伊藤芳雄（産業振興課 主査） 渡辺崇男（産業振興課 副主査）
欠席委員	福島俊之（一般社団法人旭匠瑤医師会 副会長） 鎌形 春枝（匠瑤市保健推進員会 会長）	片岡裕子（匠瑤市商工会女性部 部長） 片岡大輔（匠瑤市商工会青年部 部長）
議題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 会長及び副会長の選出について (2) (仮称) 第3次匠瑤市食育推進計画の策定方針（案）について (3) 数値目標の達成状況について (4) 市民意識調査の項目について (5) その他 	
配付資料	<p>会議次第</p> <p>資料 匠瑤市食育推進協議会委員名簿</p> <p>資料 (仮称) 第3次匠瑤市食育推進計画の策定方針（案）について</p> <p>資料 第2次食育推進計画の数値目標の達成状況について</p> <p>資料 食育推進計画補足資料</p> <p>資料 食育に関するアンケート（案）【小中学生用】</p> <p>資料 食育推進計画策定のための調査（案）【一般用】</p> <p>資料 市民調査票の平成28年度からの変更点</p> <p>資料 第2次匠瑤市食育推進計画</p> <p>資料 リーフレット「グーパー食生活ガイドブック」</p>	

議事要旨

発言者	発言要旨
事務局 (伊藤)	開会
事務局 (武田)	開会挨拶
事務局 (伊藤)	出席委員の紹介、会議の出席状況の報告、会の成立の報告 会長が選出されるまでの間は事務局が進行する旨説明
事務局 (伊藤)	資料確認 議題（１）会長及び副会長の選出について 互選による選出であるが、各委員からの推薦がなく、事務局から、会長に「匝瑳市校長会 角田委員」、副会長に「匝瑳市農業振興会朝市組合 大木委員」を推薦し、了承された。
事務局 (伊藤)	匝瑳市食育推進協議会規則により、会長が議長を務めることになる。角田会長に議事進行をお願いする。
角田会長	議題（２）（仮称）第３次匝瑳市食育推進計画の策定方針（案）について 事務局の説明を求める。
事務局 (渡辺)	（仮称）第３次匝瑳市食育推進計画の策定方針（案）について説明
角田会長	意見・質問あるか。
	（意見なし）
角田会長	議題（３）数値目標の達成状況について 事務局の説明を求める。
事務局 (渡辺)	数値目標の達成状況について、第２次匝瑳市食育推進計画の令和２年度末の状況を説明
角田会長	意見・質問あるか。
木内委員	５の「食の安全性」に関する目標項目について、「感じている」とすると、突発的な要因（報道など）によって数値が変動してしまうことがありえる。目標設定の段階で検討の余地があると思う。
事務局 (渡辺)	国の目標に近い形で、「感じている」とするのではなく、「食の安全性に係る知識を得る」や「食の安全性に係る知識を活用して判断する」など、今後検討する。
角田会長	議題（４）市民意識調査の項目について 事務局の説明を求める。

発言者	発言要旨
事務局 (渡辺)	小中学生用と一般用の調査票（アンケート）の調査方法を説明 資料 食育に関するアンケート（案）【小中学生用】、資料 食育推進計画策定のための調査（案）【一般用】を本会議で回答の上、意見交換を行いたい旨説明
	（各委員で食育に関するアンケート（案）【小中学生用】を回答）
事務局 (渡辺)	平成28年度調査からの変更点について、事務局及び専門部会で協議し、加除、訂正した点を説明
角田会長	委員からは意見・質問あるか。
矢澤委員	表紙の説明について、同じ表現で漢字とひらがなが混在しているものは統一したほうがいい。また、「お答えは」よりは「回答は」とした方がよいと思う。 問11について、1人で食べる人はこの質問に該当してこないと思う。また、問12について、給食時も黙食が推奨されてるため、問11の注意書きを入れた方がよい。
木内委員	問3について、「ごはん、パン、麺」を分けると割合がみえてくると思う。問12について、急に給食が出てくる印象であるが、どのような意図があるのか。また、「楽しい」要因は聞かなくてよいのかと思う。
事務局 (渡辺)	問3については事務局で再検討する。問12については、家庭での食事との比較をするために設定した。
角田会長	アンケートの実施方法について、集団回答ということだが、どのように実施するか。
事務局 (渡辺)	先生が教室内で設問を読み上げ、各児童・生徒が自分で回答記入することを想定している。
角田会長	学校の現場では先生の多忙化解消が課題となっている。先生の負担軽減を図るため、アンケートに実施に際しては配慮をお願いしたい。
	（食育推進計画策定のための調査（案）【一般用】を回答）
事務局 (渡辺)	平成28年度調査からの変更点について、事務局及び専門部会で協議し、加除、訂正した点を説明
角田会長	委員からは意見・質問あるか。
角田会長	質問11の肢4だけ否定の語尾となっており、違和感がある。肯定的な語尾として、他の肢との整合性をとってはどうか。
木内委員	質問17の次の質問への案内文言が違うと思う
事務局 (渡辺)	誤りのため、訂正する。
事務局 (渡辺)	事務局から委員の意見を伺いたい。問30について、肢6「海草」は伝わるかどうか

発言者	発言要旨
大木委員	特産品であるが、子どもはわからないと思う。年代による。
矢澤委員	先生でも他地域出身の人は知らないと思う。ただ、補足説明もあり、知っているかどうかを聞いており、肢としては残していいと思う。
木内委員	食べているかどうかは聞かなくてよいか。国では月に1回以上食べているかを目標としている。
事務局 (渡辺)	食べているかどうかを聞くかどうか、設問の聞き方もあるので、検討したい。
角田会長	「みそ」などについては、知らないうちに食べていることもあると思う。
武田委員	肢2の性学もちという呼び方は知らなかった。カッコ書きまで必要か。感想である。
角田会長	他に意見あるか。時間もあるため、何か気づいた点があれば、事務局まで連絡をお願いしたい。
角田会長	議題(5)その他について、何かあるか。
木内委員	国の計画にもある「デジタル化」があるが、対応としては難しい。策定方針の中でも記載があるが、市としてできることを難しいと思うが検討いただきたい。
角田会長	他にないようなので、全ての議題の審議を終了したので、議長を降ろさせていただく。
事務局 (伊藤)	議長お疲れ様でした。また、慎重審議ありがとうございました。事務局の方としては、頂戴した意見や課題を計画やアンケートの中に反映させていきたい。本日は以上です。ありがとうございました。
	閉会